

園芸施設共済



野洲市
株式会社 レイクスファーム
代表

つじ いちたろう

辻 市太郎さん(50歳)

【経営面積】

水稲25^畧畧 麦・大豆16^畧畧

子実コーン1・3^畧畧

育苗用ハウス5棟

保険の必要性

台風被害に遭ったことをきっかけに、保険の必要性を強く感じ、園芸施設共済に加入しました。

加入当初は時価補償のみのプランを選択していましたが、契約更新の際にNOSA職員からの勧めもあり、撤去費用と復旧費用の補償を追加しました。加入時から付保割合追加特約を付帯し、付保割合は100%でしたが、より手厚い補償内容にすることで、万が一にも備えられる体制を整えています。

園芸施設共済加入前に経験した台風によるハウスの倒壊は、思いもよらない出来事であり、自然の脅威を改めて実感しました。

地球温暖化の影響により災害の規模が拡大し、予期せぬ天災が起こる可能性が高まる中、安心して農業経営を続けるためには、保険への加入が欠かせないと感じています。

園芸施設共済をはじめ、農業保険には、今後も農家の皆さんが安心して営農できるように支えていただきたいと思います。